令　和　６　年　度　採　用
臨　床　研　修　医　募　集　要　項

八　戸　市　立　市　民　病　院

目　次

臨床研修医募集要項　・・・　１

研修申込書　・・・　３

履歴書　・・・　４

プログラム概要　・・・　６

歴代研修医出身大学　・・・１３

院内ヘリポートにて

研修医１学年　１８名

全国公募で行う PTLS

病院全景（ドクターヘリから）

令和６年度採用初期研修医　募集の概要

八戸市立市民病院は令和６年度採用研修医を下記により募集します。

１　募集人員　　臨床研修プログラム　　１５人
　　産婦人科プログラム　　２人
　　精神科プログラム　　２人

２　研修期間　　２年間
３　応募資格　　第１１８回医師国家試験合格見込みの者かつマッチングへ参加する者

４　試験日程

≪日程試験会場開始時間≫

	日　程	試験会場	開始時間	申込期限
第１回	令和５年８月１０日(木)	北棟大会議室B	午後１時～	８月　３日(木)締切
第２回	令和５年８月１７日(木)	北棟大会議室B	午後１時～	８月１０日(木)締切
第３回	令和５年８月２４日(木)	北棟大会議室B	午後１時～	８月１７日(木)締切
第４回	令和５年９月　８日(金)	北棟会議室A	午後１時～	９月　１日(金)締切
第５回	令和５年９月２１日(木)	ＷＥＢ	午後１時～	９月１４日(木)締切

上記５日間のうち、希望する１日。１人あたり２０分程度
※　第５回はリモートで行うオンライン面接となります。

５　申込手続
　Ⅰ．申込期限　　上表の通り
　Ⅱ．提出書類
　　1. 研修申込書（別紙様式）
　　2. 履歴書（別紙様式）
　　3. 大学卒業（見込）証明書
　　4. 成績証明書
　Ⅲ．　その他
　　試験候補日は複数うかがい、面接者多数の場合には調整させていただきます。
　試験開始時間は、締切後お知らせします。

６　送 り 先　〒０３１－８５５５　八戸市田向三丁目１番１号
　　八戸市立市民病院　臨床研修センター
　　※**朱書き**で**臨床研修希望**と明記すること

７　身　　分　　正職員に準ずる

８　報　　酬　　月　額（ 税 込 み ）　１年目５５万円　＋　時間外診療手当
　　２年目６０万円　＋　時間外診療手当
期 末 手 当（１年次、２年次）　　支給
宿日直手当（２年次）　　支給（３５，０００円／回）
副 直 手 当（１年次）　　支給（　８，０００円／回）
学　会　出　張　費　　支給（　３０万円／回）
医 療 ・ 年 金 保 険　　有り
国・地公務災害法適用　　有り
労 災 補 償 保 険　　有り
病 院 賠 償 責 任 保 険　　有り
勤務医賠償責任保険　　有り
宿　　舎　　有り（自己負担１６，０００円程度）

９　休 暇 等　　年次有給休暇 … １年次１６日、２年次１６日
夏 季 休 暇 … ５日
特 別 休 暇 … 正職員の例による

10　選　　考　　面接のうえ決定します。

11　そ の 他　　不明な点は当院臨床研修センターにご連絡ください。
TEL：０１７８－７２－５０１２
FAX：０１７８－７２－５１１５

12　病院施設見学を希望する学生へ

●常時受け入れております！　　希望する学生は
八戸市立市民病院ホームページトップ　→　臨床研修のお知らせ
→　見学者フォーム　よりお申込み下さい。

【お問い合わせ先】
TEL：０１７８－７２－５０１２　（八戸市立市民病院 臨床研修センター）
E-mail：kensyu@hospital.hachinohe.aomori.jp

別紙様式

研　修　申　込　書

令和　　年　　月　　日

（あて先）八戸市立市民病院長

住　所
氏　名　　印
大学名
＊メールアドレス

私は、下記のとおり貴院において研修を受けたいので申し込みます。

記

優先順位　　（　　）　　（　　）　　（　　）

1　希望プログラム　＊臨床研修プログラム（一般研修　・　救急重点研修）　＊産婦人科プログラム
（　　）
＊精神科プログラム
（希望プログラムに〇・複数希望する場合は優先順位を記入）

2　将来専門にしたい科　＿＿＿＿＿＿＿＿科

3　当院を希望した理由

5　面接希望日
下記**5日間**のうち第１希望から第２希望まで順位をつけてください。
［　］８月１０日(木)、［　］８月１７日(木)、［　］８月２４日(木)
［　］９月　８日(金)、［　］９月２１日(木)※
※９月２１日（木）はリモートで行うオンライン面接となります。

履　歴　書

（令和　　年　　月　　日現在）

写真を貼る位置
1．縦　36～40mm
横　24～30mm
2．本人単身胸から上
3．裏面のりづけ

ふ り が な	性　別
氏　　名　　印	男　・　女

生年月日	昭和　・　平成	年	月	日	生	（満　　歳）

ふ り が な	
現　住　所　（〒　　－　　）	電話（　　） —
メールアドレス	
ふ り が な	
帰　省　先　（〒　　－　　）	電話（　　） —

年	月	学　歴　・　職　歴
年	月	高等学校卒業
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	

年	月	免　許　・　資　格
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	

性格	（長　所）
	（短　所）
得意な学科	
特　　技	
趣　　味	

健康状態　　（既往症）		
配偶者 有　・　無	配偶者の扶養義務 有　・　無	扶養家族数（配偶者を除く） 人

マッチングにかかるユーザーＩＤ
奨学金の有無。受けている場合はその奨学金名と（臨床研修期間終了後も含む）従事要件

≪八戸市立市民病院卒後臨床研修プログラム概要≫

１　プログラムの特色

本プログラムの特色は、医師としての人格を涵養し、将来、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力を身に付けることができる初期研修を行なう。本プログラムでは八戸市立市民病院を基幹として、地域の研修協力施設と連携した臨床研修を行なう。

２　臨床研修の目標

（１）　治療を通して、患者及び家族との良い人間関係を築くことのできる態度を身に付け、医師としてふさわしい人間形成を目標とする。

（２）臨床医に求められる基本的診療に必要な知識、技能、態度を身に付ける。

（３）　疾患に対する正しい判断、適切な検査、正しい評価をし、治療を行なうことができ、緊急を要する患者について自らが処置を施し、場合によっては専門医に委ねるなど、適確かつ迅速な判断ができる臨床能力を修得する。

３　研修指導責任者：　西村　隆一　（臨床研修センター所長　兼　消化器外科部長）

４　プログラム責任者：今　明秀　（病院事業管理者）

５　募集定員：１５名（一般研修　　８名程度、救急重点研修　７名程度）

６　プログラムの概要

①　一般研修

内科２４週、救急１２週、麻酔科１２週、外科１２週（うち必修４週）、小児科４週、産婦人科４週、精神科４週、地域医療４週、自由選択２８週の研修を行なう。

必修科終了時研修到達目標に達していない場合は、到達目標達成に必要な科での研修を自由選択の期間で修得する。地域医療の４週は研修協力施設で研修を行なう。

１年目
（オリエンテーション：１週間）
内　科：２４週
救　急：　８週
麻　酔：１２週
小児科：　４週
精神科：　４週

２年目
外　　科：１２週（うち必修４週）
産婦人科：　４週
地域医療：　４週
救　　急：　４週
自由選択：２８週

※１年目および２年目のローテート順は研修医によりそれぞれ異なる。

※ローテートの１クールは４週以上なので、自由選択で調整します。

② 救急重点研修

内科２４週、救急１６週（うち必修１２週)、外科４週、小児科４週、産婦人科４週、精神科４週、地域医療４週、自由選択４４週の研修を行なう。

必修科終了時研修到達目標に達していない場合は、到達目標達成に必要な科での研修を自由選択の期間で修得する。地域医療の４週は研修協力施設で研修を行なう。

１年目	２年目
（オリエンテーション：１週間）	救　　急：　４週（自由選択）
内　　科：２４週	地域医療：　４週
救　　急：１２週	自由選択：４４週
小 児 科：　４週	
外　　科：　４週	
産婦人科：　４週	
精 神 科：　４週	

※１年目および２年目のローテート順は研修医によりそれぞれ異なる。

※ローテートの１クールは４週以上なので、自由選択で調整します。

7　研修医の指導体制

指導医は、内科 15 名、外科 7 名、小児科 2 名、救命救急センター7 名、産婦人科 4 名、精神科 2 名、麻酔科 3 名、選択科目 17 名、マンツーマンで指導することもあるが、基本的には複数の指導医が連携しつつ、交代しながら数名ずつの研修医の指導にあたる。

8　研修の評価

①研修医の自己評価：評価表に掲載されている自己評価を各ローテート終了時に行なう。

②指導医による研修医評価：各指導医はローテート毎に本プログラムに掲載されている評価表に基づき研修医の評価を行なう。

9　研修修了の認定

研修管理委員会は各研修医の自己評価、指導医による評価より総括的評価を行なう。それを受けて病院長は修了の認定を行なう。

10　研修協力病院

病院の名称

① 弘前大学医学部附属病院

② 東北大学病院

11　研修協力施設

（１）施設の名称及び所在地

①田子町国民健康保険町立田子診療所（青森県三戸郡田子町）

②三戸町国民健康保険三戸中央病院（青森県三戸郡三戸町）

③国民健康保険南部町医療センター（青森県三戸郡南部町）

④下北医療センター　国保大間病院（青森県下北郡大間町）

⑤独立行政法人国立病院機構八戸病院（青森県八戸市）

⑥国民健康保険おいらせ病院（青森県上北郡おいらせ町）

⑦隠岐広域連合立隠岐病院（島根県隠岐郡隠岐の島町）

⑧六ケ所村地域家庭医療センター（青森県上北郡六ヶ所村）

⑨医療法人徳洲会　瀬戸内徳洲会病院（鹿児島県大島郡瀬戸内町）

⑩三八地域県民局地域健康福祉部保健総室（三戸地方保健所）（青森県八戸市）

⑪一般社団法人黎明郷弘前脳卒中・リハビリテーションセンター（青森県弘前市）

⑫国民健康保険　五戸総合病院（青森県三戸郡五戸町）

⑬医療法人芙蓉会　芙蓉会病院（青森県青森市）

（２）研修内容及び期間

地域医療・必修　　４週（上記①～⑫協力施設から１施設を選択）

※希望者多数の場合は選考により研修者を決める

地域保健・選択科目　　４週（⑬三戸地方保健所）

≪八戸市立市民病院卒後臨床研修産婦人科プログラム概要≫

１　プログラムの特色

本プログラムの特色は、医師としての人格を涵養し、将来、産婦人科に関する一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力を身に付けることができる初期研修を行なう。本プログラムでは八戸市立市民病院を基幹として、地域の研修協力施設と連携した臨床研修を行なう。

２　臨床研修の目標

①適切な患者・家族関係を樹立できる。
②チーム医療の一員として患者中心の医療にあたることができる。
③産婦人科に必要な基本的診察ができる。
④女性特有の疾患の病態を理解し、診断・治療の立案ができる。
⑤妊娠･分娩･産褥･新生児の生理･病態を理解し、適切な管理･治療ができる。
⑥産婦人科救急の基本を身に付ける。
⑦産婦人科手術の基本手技を修得する。

３　研修指導責任者：田中　創太（周産期センター所長　兼　婦人科部長）

４　プログラム責任者：今　明秀　（病院事業管理者）

５　募集定員：２名

６　プログラムの概要

内科２４週、救急１２週、麻酔科１２週、外科１２週、小児科４週、精神科４週、地域医療４週、産婦人科８週、自由選択２４週の研修を行なう。
必修科終了時研修到達目標に達していない場合は、到達目標達成に必要な科での研修を自由選択の期間で修得する。地域医療の４週は研修協力施設で研修を行なう。

１年目
（オリエンテーション：１週間）
内　科：２４週
救　急：　８週
麻　酔：１２週
小児科：　４週
精神科：　４週

２年目
外　　科：１２週
産婦人科：　８週
地域医療：　４週
救　　急：　４週
自由選択：２４週

※１年目および２年目のローテート順は研修医によりそれぞれ異なる。
※ローテートの１クールは４週以上なので、自由選択で調整します。

7　研修医の指導体制

4名の産婦人科指導医が指導にあたる。

新生児については小児科研修中に重点的に指導を受ける。

8　研修の評価　　臨床研修プログラムに同じ

9　研修修了の認定　　臨床研修プログラムに同じ

10　研修協力病院　　臨床研修プログラムに同じ

11　研修協力施設　　臨床研修プログラムに同じ

12　処遇等　　臨床研修プログラムに同じ

≪八戸市立市民病院卒後臨床研修精神科プログラム概要≫

１　プログラムの特色

本プログラムの特色は、医師としての人格を涵養し、将来、精神科に関する一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力を身に付けることができる初期研修を行なう。本プログラムでは八戸市立市民病院を基幹として、地域の研修協力施設と連携した臨床研修を行なう。

２　臨床研修の目標

（１）治療を通して、患者及び家族との良い人間関係を築くことのできる態度を身に付け、医師としてふさわしい人間形成を目標とする。

（２）臨床医に求められる基本的診療に必要な知識、技能、態度を身に付ける。

（３）疾患に対する正しい判断、適切な検査、正しい評価をし、治療を行なうことができ、緊急を要する患者について自らが処置を施し、場合によっては専門医に委ねるなど、適確かつ迅速な判断ができる臨床能力を修得する。

３　研修指導責任者：岩城　弘隆（臨床研修センター副所長　兼　精神神経科部長）

４　プログラム責任者：今　明秀　（病院事業管理者）

５　募集定員：２名

６　プログラムの概要

内科２４週、救急１２週、麻酔科４週、外科４週、小児科４週、精神科８週、地域医療４週、産婦人科４週、自由選択４０週の研修を行なう。

必修科終了時研修到達目標に達していない場合は、到達目標達成に必要な科での研修を自由選択の期間で修得する。地域医療の４週は研修協力施設で研修を行なう。

１年目
（オリエンテーション：１週間）
内　科：２４週
救　急：　８週
麻　酔：　４週
小児科：　４週
精神科：　８週

２年目
外　　科：　４週
産婦人科：　４週
地域医療：　４週
救　　急：　４週
自由選択：４０週

※１年目および２年目のローテート順は研修医によりそれぞれ異なる。

※ローテートの１クールは４週以上なので、自由選択で調整します。

7　研修医の指導体制

2名の精神科指導医が指導にあたる。

8　研修の評価　　臨床研修プログラムに同じ

9　研修修了の認定　　臨床研修プログラムに同じ

10　研修協力病院　　臨床研修プログラムに同じ

11　研修協力施設　　臨床研修プログラムに同じ

12　処遇等　　臨床研修プログラムに同じ

歴代研修医出身大学

弘前大学／東北大学／北海道大学／札幌医科大学／旭川医科大学／岩手医科大学／東北医科薬科大学／秋田大学／山形大学／福島県立医科大学／東京医科大学／東京慈恵会医科大学／順天堂大学／東京医科歯科大学／日本医科大学／昭和大学／日本大学／杏林大学／東京女子医科大学／帝京大学／千葉大学／埼玉医科大学／東海大学／北里大学／自治医科大学／獨協医科大学／群馬大学／筑波大学／新潟大学／信州大学／富山大学／金沢大学／金沢医科大学／福井大学／藤田保健衛生大学（藤田医科大学）／京都大学／京都府立医科大学／大阪医科大学／関西医科大学／鳥取大学／島根大学／岡山大学／広島大学／愛媛大学／徳島大学／高知大学／九州大学／長崎大学／熊本大学／大分大学／宮崎大学／鹿児島大学／琉球大学／ペーチ大学（ハンガリー国立）／在プラハ・カレル大学